



宝グループファクトシート 2023

グループ概要 / 事業紹介 / 業績データ

グループ概要

宝ホールディングス株式会社 (グループ経営の統括)

商号：宝ホールディングス株式会社
英文名：TAKARA HOLDINGS INC.
代表者：取締役社長 木村 睦
設立年月日：1925(大正14)年9月6日
資本金：132億2,600万円
本店所在地：京都市下京区四条通烏丸東入
長刀鉾町20番地
ホームページアドレス：www.takara.co.jp

グループ会社数：61社(国内12社・海外49社)
従業員数：5,171人



海外
50.4%

国内
49.6%

● 宝酒造(国内事業)

宝酒造株式会社

● 宝酒造インターナショナルグループ(海外事業)

宝酒造インターナショナル株式会社

< 米国 >

Takara Sake USA Inc. (アメリカ)

Age International, Inc. (アメリカ)

Mutual Trading Co., Inc. (アメリカ)

< 欧州 >

The Tomatin Distillery Co. Ltd (イギリス)

Tazaki Foods Ltd (イギリス)

FOODEX S.A.S. (フランス)

Cominport Distribución S.L. (スペイン)

Keta Foods, Lda (ポルトガル)

< アジア・オセアニア >

Nippon Food Supplies Company Pty Ltd (オーストラリア)

宝酒造食品有限公司(中国)

寶酒造亞太(香港)有限公司(香港)

上海宝酒造貿易有限公司(中国)

東京共同貿易株式会社(日本)

● タカラバイオグループ(バイオ事業)

タカラバイオ株式会社

< アジア >

< 米国 >

Takara Bio USA, Inc. (アメリカ)

< 欧州 >

Takara Bio Europe S.A.S. (フランス)

DSS Takara Bio India Pvt. Ltd. (インド)

宝生物工程(大連)有限公司(中国)

宝日医生物技術(北京)有限公司(中国)

Takara Korea Biomedical Inc. (韓国)

● その他国内グループ会社

大平印刷株式会社

川東商事株式会社

株式会社トータルマネジメントビジネス

タカラ物流システム株式会社

タカラ容器株式会社

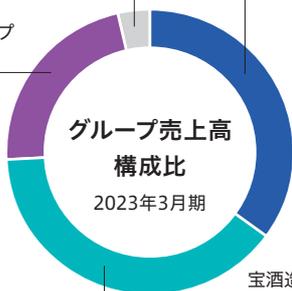
タカラ物産株式会社

株式会社ラック・コーポレーション

その他 3.4%

宝酒造 35.1%

タカラバイオグループ
22.3%



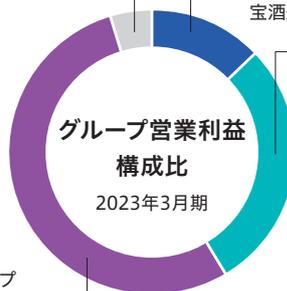
グループ売上高
構成比
2023年3月期

宝酒造インターナショナル
グループ 39.2%

その他 4.5%

宝酒造 12.9%

宝酒造インターナショナル
グループ 28.5%



グループ営業利益
構成比
2023年3月期

タカラバイオグループ
54.1%

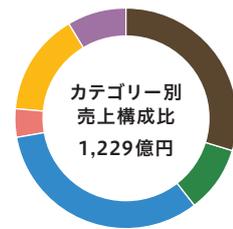
事業紹介

宝酒造 (国内事業)



焼酎・清酒・ソフトアルコール飲料・中国酒・ウイスキーといった酒類から、家庭用・加工業務向けの酒類調味料や原料用アルコールまで、伝統に培われた独創的で確かな技術に裏付けられた幅広い商品を製造・販売しています。

■ 焼酎	29.8%
■ 清酒	9.9%
■ ソフトアルコール飲料	32.6%
■ その他酒類	4.3%
■ 調味料	14.8%
■ 原料用アルコール等	8.6%



宝酒造インターナショナルグループ (海外事業)



世界の和酒・日本食におけるリーディングカンパニーを目指して、日本からの酒類・調味料の輸出や海外各地で酒類の製造・販売を行う「海外酒類事業」と、海外の日本食レストランや小売店に日本食材などを販売する「海外日本食材卸事業」を2つの柱に展開しています。

■ 海外酒類事業	12.8%
■ 海外日本食材卸事業	85.2%
■ その他	2.0%



事業紹介

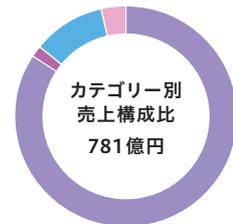
タカラバイオグループ (バイオ事業)



タカラバイオグループは、「遺伝子治療などの革新的なバイオ技術の開発を通じて、人々の健康に貢献します」を企業理念とし、コア事業である「研究用試薬・理化学機器事業」と「CDMO事業」*を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティ(治療法)を継続的に創出する創薬企業を目指しています。

*再生医療等製品の開発・製造支援事業

試薬	84.3%
機器	1.8%
受託	10.5%
遺伝子医療	3.4%



事業活動を通じて持続的な社会の実現に貢献 宝グループのサステナビリティ

宝グループ・サステナビリティWebサイト

<https://www.takara.co.jp/sustainability/index.html>



近年、宝グループを取り巻く社会環境は急速に変化しています。気候変動、生物多様性保全、資源保全、人権尊重といった多様な課題への対応が世界的規模で求められ、持続可能な社会づくりに向けた企業の責任がますます大きくなっています。

当社グループは「Smiles in Life～笑顔は人生の宝～」をありたい姿(Vision)として掲げ、世界中の暮らしを、命を、人生を、笑顔で満たすために挑戦し続けることを宣言しています。そして、事業活動を通じた社会的価値の創造を将来にわたって実現し続けていくためには、様々な社会課題の解決にこれまで以上に取り組む必要があるという認識のもと、「宝グループ・サステナビリティ・ポリシー」を公表しています。

「宝グループ・サステナビリティ・ポリシー」では、当社グループを取り巻く社会課題について、「安全・安心」をはじめとする10の重要課題(マテリアリティ)を取り上げ、各々についての取り組み方針を示しており、さらに、その方針に基づく具体的な中長期目標を設定

した「宝グループ・サステナビリティ・ビジョン」を策定しました。

当社グループは、これからも事業活動を通じた社会的価値の創造により、ステークホルダーの皆様から信頼される企業グループを目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

マテリアリティ・マトリクス



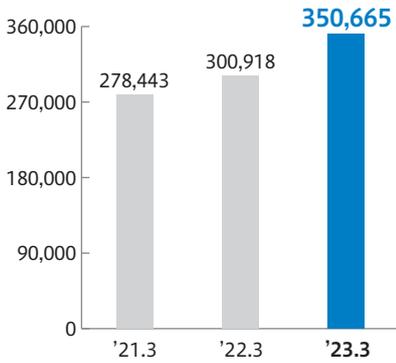
業績データ

(2023年3月31日現在)

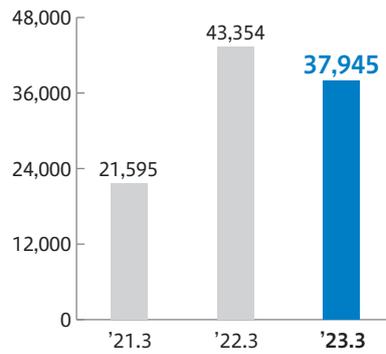
宝ホールディングス(連結)

単位：百万円

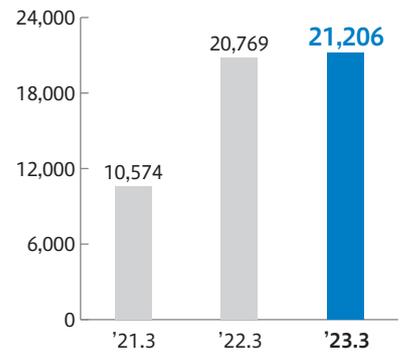
● 売上高



● 営業利益



● 親会社株主に帰属する当期純利益

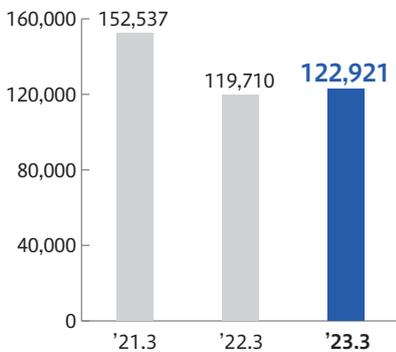


グループ別

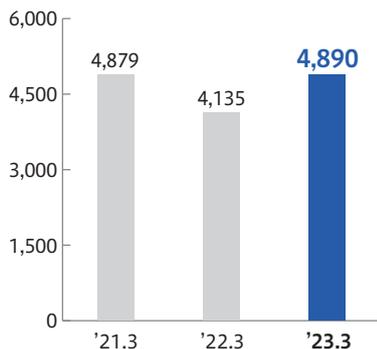
宝酒造

単位：百万円

● 売上高



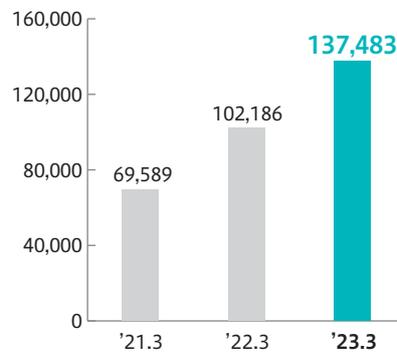
● 営業利益



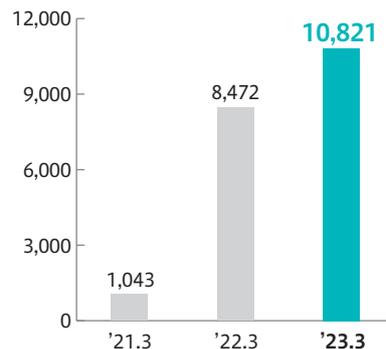
宝酒造インターナショナルグループ

単位：百万円

● 売上高



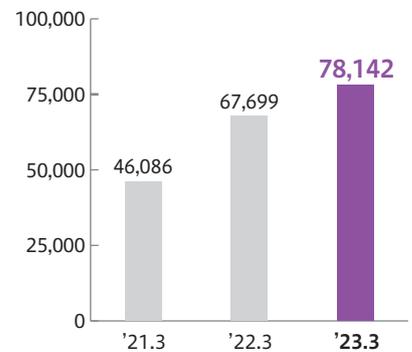
● 営業利益



タカラバイオグループ

単位：百万円

● 売上高



● 営業利益

